

令和 4 年 2 月 3 日 開会

令和 4 年 2 月 3 日 閉会

(定例会第 1 回)

玄界環境組合議定会議録

玄界環境組合

目 次

第1号（2月3日）

告 示	1
応招議員	1
議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	2
欠席議員	2
議会事務のため出席した者の職・氏名	2
説明のため出席した者の職・氏名	2
開 会	3
議席の指定	3
会期の決定	3
会議録署名議員の指名	3
諸報告	4
議案第1号 令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）について	4
議案第2号 令和4年度玄界環境組合会計予算について	8
閉 会	16
署 名	17

玄界環境組合告示第1号

令和4年玄界環境組合議会第1回定例会を次のとおり招集する。

令和4年2月3日

玄界環境組合

組合長 田辺 一城

1 期 日 令和4年2月3日（木曜日）午前9時30分

2 場 所 古賀市役所第一庁舎4階第1委員会室

○開会日に応招した議員

神谷 建一君

牧野真紀子君

江上 隆行君

古賀 誠視君

北崎 正則君

大牟田直人君

横山 良雄君

結城 弘明君

○応招しなかった議員

なし

令和4年 玄 界 環 境 組 合 議 会 第 1 回 定 例 会 会 議 録

令和4年2月3日（木曜日）

議事日程（第1号）

令和4年2月3日 午前9時30分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 諸報告
日程第4 議案第1号 令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）について
日程第5 議案第2号 令和4年度玄界環境組合会計予算について

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 諸報告
日程第4 議案第1号 令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）について
日程第5 議案第2号 令和4年度玄界環境組合会計予算について

出席議員（8名）

神谷 建一君	北崎 正則君
牧野真紀子君	大牟田直人君
江上 隆行君	横山 良雄君
古賀 誠視君	結城 弘明君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

議会事務のため出席した者の職・氏名

議会事務書記 芹野眞里子君

説明のため出席した者の職・氏名

組合長	田辺 一城君	副組合長	伊豆美沙子君
副組合長	原崎 智仁君	副組合長	長崎 武利君
事務局長	小山 貴史君	総務課長	芹野眞里子君
総務課参事	中野 晴海君		

古賀清掃工場場長	本田陽一郎君
宗像清掃工場場長	山倉 昌俊君
古賀清掃工場場長補佐	柴 晴巳君
宗像清掃工場場長補佐	北崎 光雄君
代表監査委員	熊野 君男君

午前9時29分開会

〔出席議員8名〕

○議長（結城 弘明君） それでは、皆さん、おはようございます。ただいまから令和4年玄界環境組合議会第1回定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（結城 弘明君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、6番、横山良雄議員、7番、古賀誠視議員の2名を指名いたします。

日程第2. 会期の決定

○議長（結城 弘明君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。なお、会期中の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

ここで、組合長から議会招集に当たり挨拶したい旨の申出がっておりますので、これを受けることにいたします。

組合長。

○組合長（田辺 一城君） おはようございます。

本日は、令和4年玄界環境組合議会第1回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、公私ともに大変お忙しい中ご参集いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日提案いたしております議案の説明を申し上げます。

議案第1号は、令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）についてでございます。歳入・歳出をそれぞれ1億486万7,000円減額し、総額33億2,033万9,000円とするものでございます。

議案第2号は、令和4年度玄界環境組合会計予算についてでございます。歳入・歳出それぞれ総額32億45万5,000円とし、令和3年度当初予算と比べると1億2,632万6,000円の減額となっております。

以上の2議案でございます。

議案の細部につきましては、議題とされました際に事務局長に説明をさせますので、議員の皆様におかれましては、ご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げまして、誠に簡単ではございますが、議会招集の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3. 諸報告

○議長（結城 弘明君） 日程第3、諸報告をいたします。

本定例会に議案等の説明のため出席を求めていますのは、組合長、副組合長、監査委員、その他関係担当職員でございます。

次に、監査委員から配付のとおり、令和3年6月分から9月分までの例月現金出納検査の結果報告があっております。

質疑があれば監査委員または執行部に説明を求めることにしておりますので、これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 質疑を終結いたします。

以上で諸報告を終わります。

ここで、議案審議に入る前に皆様にお願いがございます。会議において発言者は挙手して議長の許可を得た後、起立し、発言していただきますようお願いいたします。

日程第4. 議案第1号 令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）について

○議長（結城 弘明君） それでは、これより議案審議に入ります。

日程第4、議案第1号、令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

説明を求めます。

事務局長。

○事務局長（小山 貴史君） それでは、議案第1号、令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）についてご説明をいたします。長くなりますので、座ってご説明させていただきます。

○議長（結城 弘明君） どうぞ。

○事務局長（小山 貴史君） それでは、議案書をめくっていただきまして2ページをお願いいたします。

まず、条文を読み上げます。

令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）。

令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1億486万7,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ33億2,033万9,000円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。

債務負担行為の補正。

第2条、債務負担行為の追加は、第2表、債務負担行為補正による。

令和4年2月3日提出。

玄界環境組合組合長。田辺一城。

それでは、2枚めくっていただき、4ページ、5ページをお願いします。

第2表、債務負担行為補正。債務負担行為の補正についてご説明をいたします。

今回の追加は、古賀・宗像両清掃工場の令和4年度の操業を行うため、事項欄に掲げております事項において施行年度前に入札等を行う必要があるため、債務負担行為を14件追加するものでございます。

このうち、4ページの表、下から2番目の宗像清掃工場消防設備保守業務委託料は、令和6年度までの複数年契約を予定しております。

それでは次に、歳出から説明いたしますが、今回の補正予算は予算の整理補正が主であることから、契約による額の確定や実績見込みに伴う減額などの説明は基本的に省略させていただきます。

それでは、3枚めくっていただき、10ページ、11ページをお願いいたします。

3歳出、2款総務費1項1目一般管理費、補正前の額に81万1,000円を追加しております。

2事業職員人件費は、組合職員1名の9月末での勧奨退職による減額でございます。

11事業一般管理事務費の24節積立金にて490万7,000円を追加するもので、財政調整基金積立金は、総務課所管分の不用額を積み立てるもの、財政調整基金利子積立金は、財政調整基金運用利子の追加分を積み立てるものです。

3款衛生費1項1目処分場等管理費、補正前の額から165万2,000円を減額するものでございます。

2項古賀清掃工場じん芥処理費1目じん芥処理総務費、補正前の額から6,621万1,000円を減額するものでございます。

12ページ、13ページをお願いします。

11事業清掃工場管理運営費（古賀清掃工場）の14節工事請負費の減額は、空調機更新工事、防水補修工事の入札減によるもので、両工事とも予定した仕様分を執行し、完了しております。

2目可燃物処理費、補正前の額から1,280万円を減額するもので、年間を通してトラブルがなく、安定した操業ができたことで、当初予定の薬剤量より使用量が少なく済んだことによる見込減でございます。

3目不燃物処理費、補正前の額から494万7,000円を減額するものでございます。

11事業リサイクルプラザ管理運営費（古賀清掃工場）の10節需用費の燃料費追加12万2,000円は、リサイクルプラザで使用する重機等の燃料単価高騰によるものでございます。

1 1 節役務費の追加1 2 万円は、リサイクルプラザで使用する重機の整備内容の増によるものでございます。

1 4 ページ、1 5 ページをお願いします。3 項宗像清掃工場じん芥処理費 1 目じん芥処理総務費、補正前の額から7 7 7 万6, 0 0 0 円を減額するものでございます。

1 1 事業清掃工場管理運営費（宗像清掃工場）の1 0 節需用費の電気料減額は、発電量が増えたことによる買電量の減によるものでございます。

2 目可燃物処理費、補正前の額から9 0 1 万7, 0 0 0 円を減額するものでございます。

1 1 事業焼却場管理運営費（宗像清掃工場）の1 0 節需用費の燃料費減額は、コークス・石灰石が入札により予定より安価で契約できたことによるもの、また、医薬材料費の減も同じく入札減によるものでございます。

1 2 節委託料の灰処理等委託の追加は、飛灰搬出量が予定より増加する見込みによるものでございます。

3 目不燃物処理費、補正前の額から3 2 7 万5, 0 0 0 円を減額するものでございます。

1 1 事業リサイクルプラザ管理運営費（宗像清掃工場）の1 2 節委託料の施設・設備運転等委託の減額は、契約による減のほか、新型コロナウイルス感染防止のため、選別業務を6 日間停止したことによるものでございます。

1 6 ページ、1 7 ページをお願いします。

1 7 節備品購入費の減額は、宗像清掃工場作業用重機購入の入札による減であり、予定していた重機の購入は行っております。

以上、歳出合計補正前の額3 4 億2, 5 2 0 万6, 0 0 0 円、補正額、減額で1 億4 8 6 万7, 0 0 0 円、合計3 3 億2, 0 3 3 万9, 0 0 0 円となっております。

続きまして、歳入のご説明をいたします。

ページを戻っていただきまして、8 ページ、9 ページをお願いいたします。

2 歳入。2 款使用料及び手数料1 項1 目ごみ処理場使用料、補正前の額から1 9 5 万円を減額するものでございます。個人搬入量及び汚泥搬入量についての見込増減によるもので、各工場の見込額については説明欄のとおりでございます。

3 款財産収入1 項2 目利子及び配当金、補正前の額に5 万8, 0 0 0 円を追加するもので、財政調整基金の運用利子等の増によるものでございます。

4 款繰入金1 項1 目財政調整基金繰入金、補正前の額から1 億5, 2 8 9 万9, 0 0 0 円を減額するもの、2 目閉鎖及び埋立物再処分基金繰入金、補正前の額から8 9 万9, 0 0 0 円を減額するもので、1 目、2 目の両繰入金ともにバランス調整でございます。

6 款諸収入1 項1 目雑入、補正前の額に5, 0 8 2 万3, 0 0 0 円を増額するもので、2 節古賀清掃工場雑入、3 節宗像清掃工場雑入ともに、有価物売却は売却単価が上がったための追加で、電力売却益はボイラー・タービンの整備に伴い発電効率が上昇したことによる追加でございます。

以上、歳入合計、補正前の額3 4 億2, 5 2 0 万6, 0 0 0 円、補正額、減額で1 億4 8 6 万7, 0 0 0 円、合計の3 3 億2, 0 3 3 万9, 0 0 0 円となっております。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしく願います。

○議長（結城 弘明君） これより質疑に入ります。質疑は一括して行います。質疑の際には、ページ数、款項目節を示して質疑をお願いいたします。

それでは、質疑ございませんか。

北崎正則議員。

○議員（2番 北崎 正則君） 歳入のところの6款の諸収入のところなんです。雑入のところなんですけど、有価物売却益、両工場とも非常に、伸びたという言い方はあれなんですけど、これはやっぱりある程度市民のリサイクル意識ということも含めて、先ほど単価が上がったと言われたんですけど、量的に見てやっぱり市民のそういうリサイクル意識が高まっていったのかとか、その辺りはどう総括されているのか教えてください。

○議長（結城 弘明君） 宗像清掃工場場長。

○宗像清掃工場場長（山倉 昌俊君） 宗像清掃工場山倉でございます。

宗像清掃工場におきましては、先ほど局長の説明にありましたように、有価物売却益が増加した理由としては、スチール缶、アルミ缶などの金属類、ペットボトルなどの売却単価が上昇したということでございます。もともと宗像市民の方々はリサイクル意識が強く、古くからそういった取組をされておりますけれども、量的なもので言いますと、量はそれほど見込みより増えていないというのが現状でございます。

○議長（結城 弘明君） 古賀清掃工場場長。

○古賀清掃工場場長（本田陽一郎君） 古賀清掃工場につきましても、宗像清掃工場と同様に量については若干の増はございますが、もともとの単価が当初予定していたよりも大幅な増になっております。アルミ、鉄等につきましては当初予定よりも2倍以上の入札価格での落札になっておりますので、そこが大きな要因ではないかというふうに考えております。

○議長（結城 弘明君） ほかにご質問ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 討論を終結いたします。

直ちに採決いたします。本案を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立7／7名〕

○議長（結城 弘明君） ありがとうございます。全員賛成であります。よって、議案第1号、令和3年度玄界環境組合会計補正予算（第2号）については、原案のとおり可決されました。

日程第5. 議案第2号 令和4年度玄界環境組合会計予算について

○議長（結城 弘明君） 次に、日程第5、議案第2号、令和4年度玄界環境組合会計予算についてを議題といたします。

説明を求めます。

事務局長。

○事務局長（小山 貴史君） それでは、議案第2号、令和4年度玄界環境組合会計予算についてご説明をいたします。こちらも長くなりますので、座ってご説明させていただきます。

○議長（結城 弘明君） どうぞ。

○事務局長（小山 貴史君） 別冊の令和4年度玄界環境組合会計予算書をお願いいたします。予算書表紙を1枚おめくりください。

条文を読み上げます。

令和4年度玄界環境組合会計予算。

令和4年度玄界環境組合会計予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算。

第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ32億45万5,000円と定める。

2歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、第1表歳入歳出予算による。

歳出予算の流用。

第2条、地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

（1）各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和4年2月3日提出。

玄界環境組合組合長。田辺一城。

それでは、先に歳出からご説明いたします。

説明については、目ごとの予算額を申し上げました後に、説明欄の主なものについてご説明をいたします。なお、少額のもの、経常的なものについては割愛させていただきます。

それでは、8ページ、9ページをお願いいたします。

3歳出。

1款1項1目議会費、前年度と同額の92万7,000円を計上しております。歳出の詳細は、右の説明欄に事務事業ごとに記載しておりますのでご参照願います。

2款総務費1項1目一般管理費、前年度より804万3,000円減額の7,303万1,000円を計上しております。減額の主なものは、組合職員1名の退職不補充によるものでございます。

2事業職員人件費では、組合職員4人分の人件費を計上しております。

11事業一般管理事務費では——10ページ、11ページをお願いします——、正副組合長報酬や総務課に関する事務経費などを計上しており、12節委託料では財務会計、人事給与、文書管理などの電算システム保守等委託531万5,000円、13節使用料及び賃借料で電算システム使用料419万円、18節負担金補助及び交付金で総務課への派遣職員3人分の給与負担金1,920万円。

12ページ、13ページをお願いいたします。24節積立金で財政調整基金と閉鎖等基金の定期預金等での運用利子積立金208万3,000円を計上しております。

2項1目監査委員費、前年度と同額の12万7,000円を計上しております。

3款衛生費1項1目処分場等管理費、前年度より1,103万9,000円減額の1,415万円を計上しております。減額の主な理由は、旧福岡清掃工場跡地東側のり面の復旧工事が完了したことによるものでございます。

1事業処分場等管理費では、手光及び池浦最終処分場の管理経費を計上しており、12節委託料で処分場等周辺環境調査委託841万5,000円などを計上しております。

14ページ、15ページをお願いします。2項1目じん芥処理総務費、前年度より2億446万8,000円減額の2億8,578万9,000円を計上しております。減額の主な理由は、組合職員2名が定年退職し、再任用職員となることによるもの、それと工事完了によるもの、また、地元筵内区への公民館類似施設建設交付金の完了によるものでございます。

2事業職員人件費（古賀清掃工場）では、組合職員6人、再任用職員2人分の人件費を計上しております。

11事業清掃工場管理運営費（古賀清掃工場）では、古賀清掃工場施設の維持管理経費を計上しており、10節需用費で電気料1,669万円、水道料982万2,000円、12節委託料で——16、17ページをお願いいたします——、再生・展示棟の運営や各種環境教室の開催等を委託する啓発・再生事業等委託999万円、工場周辺の大気質、水質、土壌等の環境調査と工場に係るごみ質、排ガス、作業環境や機能検査などの環境モニタリング調査などを行う環境調査等委託4,053万9,000円、工場敷地内の植栽管理、施設清掃、施設警備を行う施設・設備管理等委託1,126万7,000円、エレベーター・自動ドアなどの機器類や消防設備・受変電設備の保守整備を行う施設・設備保守・整備等委託938万7,000円、14節工事請負費で、製造中止後10年以上経過したことによる部品調達ができないということで、修理不可能なため更新を行うリサイクルプラザの空調機更新工事1億8万3,000円、18節負担金補助及び交付金で派遣職員給与負担金1,040万円を計上しております。

2目可燃物処理費、前年度より5,265万6,000円増額の12億3,207万8,000円を計上しております。増額の主な理由は、灯油が高騰したことや施設の定期整備等委託において、前年度と比較して対象機器が増えたことによるものでございます。

11事業焼却場管理運営費（古賀清掃工場）では、古賀清掃工場焼却施設の管理運営に関する経費を計上しており、10節需用費でごみ焼却における各設備の潤滑油等の油脂類や液体酸素、電気・計装等機器部品、航空障害灯などの消耗品費2,063万5,000円、ごみ処理で使用する灯油1,280キロリットルとLPガスなどの燃料費9,314万9,000円、ダイオ

キシソ類除去剤、ボイラー用薬剤、排水処理薬剤などの医薬材料費9,233万7,000円、12節委託料で焼却施設の運転管理を行う施設運転管理委託2億2,110万円、施設定期整備等委託6億378万8,000円。

18ページ、19ページをお願いします。ごみクレーン及びボイラーの法定整備である施設法定整備等委託1億2,782万円、脱塩残渣及び溶融飛灰の再資源化処理を行う飛灰等処理委託7,168万7,000円を計上しております。

3目不燃物処理費、前年度より3,619万8,000円減額の1億7,918万4,000円を計上しております。減額の主な理由は、施設・設備補修整備委託での破砕機に係る設備の更新機器が減じたことや、工事請負費でリサイクルプラザ施設工場棟照明のLED化工事が完了したことによるものでございます。

11事業リサイクルプラザ管理運営費では、古賀清掃工場リサイクル施設の管理運営に関する経費を計上しており、12節委託料で、リサイクルプラザの運転管理を行う施設運転管理委託7,274万6,000円、施設の法定整備や破砕機やコンベヤの設備補修を行う施設・設備保守・整備等委託7,491万1,000円、蛍光灯、乾電池、家電品、自転車などの処理を行う不燃物等処理委託1,923万2,000円、コンベヤなどの設備補修の施設・設備保守・整備等委託9,339万1,000円、14節工事請負費でリサイクルプラザの鳥対策工事306万8,000円を計上しております。

4目処分場管理費は、古賀清掃工場の最終処分場の維持に関する経費として前年度より7万7,000円減額の19万8,000円を計上しております。

続きまして、3項宗像清掃工場じん芥処理費1目じん芥処理総務費、前年度より1,994万8,000円減額の1億4,336万6,000円を計上しております。減額の主な理由は、組合職員1名が定年退職し、再任用職員となることによる職員人件費の減、リサイクルプラザ施設及び管理棟の給湯設備更新工事の完了によるものでございます。

2事業職員人件費では、組合職員5人、再任用職員1人分の人件費4,888万8,000円を計上しております。

20、21ページをお願いいたします。

11事業清掃工場管理運営費では、宗像清掃工場施設の維持管理経費を計上しており、10節需用費で電気料1,598万2,000円、12節委託料で工場周辺の大気質、水質、土壌等の環境調査と工場に係るごみ質、排ガス、作業環境や機能検査などの環境モニタリング調査委託などを行う環境調査等委託2,519万3,000円、工場敷地内の植栽管理・施設清掃、施設警備を行う施設・設備管理等委託2,429万4,000円。

22、23ページをお願いいたします。14節工事請負費でガス化溶融施設棟玄関上部の鳥対策工事36万9,000円、18節負担金補助及び交付金で派遣職員給与負担金1,140万円を計上しております。

2目可燃物処理費、前年度より1億1,699万円増額の9億7,941万7,000円を計上しております。増額の主な理由は、燃料でありますコークスの価格高騰によるものでございます。

11事業焼却場管理運営費（宗像清掃工場）では、宗像清掃工場焼却施設の管理運営に関する経費を計上しており、10節需用費で、ごみ焼却における運転用資材、電気計装等の機械部品などの消耗品費4,155万円。なお、運転操業に係る消耗品につきましては、令和4年度から運転管理業務委託の中で購入を含め委託するものとしており、その分は運転管理委託に振替を行っております。

ごみ処理で使用するコークス約1,841トン、石灰石約678トンなどの燃料費2億887万4,000円、排ガス処理薬剤、ボイラー用薬剤、機器冷却水処理薬剤などの医薬材料費2,519万8,000円、12節委託料でガス化溶融施設の運転管理を行う施設・設備運転等委託2億6,085万4,000円、溶融施設やボイラー、タービンの整備を行う施設・設備保守・整備等委託3億8,188万7,000円、飛灰の再資源化処理を行う灰処理等委託5,900万9,000円を計上しております。

3目不燃物処理費、前年度より1,619万9,000円減額の1億4,823万1,000円を計上しております。減額の主な理由は、施設・設備保守・整備等委託での整備対象機器の減、また、前処理施設の監視・防犯設備設置工事の完了、さらに備品購入費の減によるものでございます。

11事業リサイクルプラザ管理運営費（宗像清掃工場）では、宗像清掃工場リサイクル施設の管理運営に関する経費を計上しており、24ページ、25ページをお願いいたします。

12節委託料でリサイクルプラザの運転管理や不燃物の選別を行う施設・設備運転等委託9,723万2,000円、クレーンの法定整備、施設の保守整備を行う施設・設備保守・整備等委託2,545万1,000円、蛍光管、乾電池、家電品、自転車などの処理を行う不燃物・処理困難物等処理委託は、ベッドマットレスなどの処理単価の高騰により前年度より389万7,000円増額の1,230万1,000円、17節備品購入費で破砕機選別で使用する重機でありますショベルの更新購入費用429万円を計上しております。

4目処分場管理費は、宗像清掃工場の最終処分場の維持に関する経費として前年度と同額の49万1,000円を計上しております。

4款1項公債費は、宗像清掃工場の長期債の元金及び利子であり、償還方法が元利均等方式であることから、前年度と同額の1億2,146万6,000円を計上しております。

26、27ページをお願いします。5款1項1目予備費、前年度と同額の2,200万円を計上しております。内訳につきましては、両工場それぞれ1,000万円、総務課分200万円となります。

以上、歳出合計32億45万5,000円、前年度当初予算より1億2,632万6,000円の減、約3.8%の減となっております。

続きまして、歳入の説明をいたします。

ページ戻りまして4ページ、5ページをお願いします。

2歳入、1款1項1目経常費分担金、前年度より1,077万7,000円増額の24億4,419万4,000円を計上しております。

1節総務課経常費分担金は、前年度より831万1,000円減額の8,250万1,000円、

2節古賀清掃工場経常費分担金は前年度より15万2,000円減額の13億3,667万9,000円、3節宗像清掃工場経常費分担金は前年度より1,924万円増額の10億2,501万4,000円。

なお、説明欄の各構成市町の経常費分担金額は、組合規約第13条の規定により、均等割2割、人口割2割、投入量割6割の割合により割り振られた金額でございます。

2目創設費分担金、宗像清掃工場創設費分担金は、前年度と同額の1億2,146万6,000円を計上しております。

2款1項1目ごみ処理場使用料は、前年度より465万円増額の2億7,308万円を計上しております。

1節古賀清掃工場使用料、前年度より79万5,000円減額の1億5,561万5,000円、個人搬入が2,320トンを見込み3,944万円、汚泥搬入が7,745トンを見込み1億1,617万5,000円を計上しております。

また、個人搬入及び汚泥搬入の使用料改定前最後の年度であります平成31年度の決算でございますけど、その決算との比較においては、個人搬入において量は約202トン、金額では量の増加分と料金改定効果を合わせて約987万円の増を見込み計上しております。汚泥搬入においては、量は約660トンの増、金額では約1,700万円の増を見込み、計上しております。あくまでも予算ベースではございますが、料金改定の効果と考えておるところでございます。

2節宗像清掃工場使用料、前年度より544万5,000円増額の1億1,746万5,000円、個人搬入が2,445トンを見込み4,156万5,000円、汚泥搬入が5,060トンを見込み7,590万円計上しております。

こちらにも同様に平成31年度決算との比較では、個人搬入においては量は約202トンの増、金額では増加分と料金改定効果を合わせて約1,016万円の増を見込み計上しており、汚泥搬入においては量は約577トンの増、金額では約1,314万円の増を見込み計上しております。こちらにもあくまでも予算ベースではございますが、料金改定の効果と考えておるところでございます。

なお、古賀清掃工場使用料及び宗像清掃工場使用料の両節とも、個人搬入分は本年度、令和3年度の実績量を反映し、汚泥搬入分については構成市町からの聞き取り量を反映し計上しておるところでございます。

2目グラウンド使用料は、旧福岡清掃工場のグラウンド使用料として、前年度と同額の5万2,000円を計上しております。

3款1項1目財産貸付収入は、旧福岡清掃工場跡地を太陽光発電所用地として貸し付けている収入であり、前年度と同額の360万円を計上しております。

2目利子及び配当金は、財政調整基金及び閉鎖等基金の一部を定期預金で運用する利子収入であり、前年度より77万1,000円減額の208万1,000円を計上しております。

6ページ、7ページをお願いします。4款1項1目財政調整基金繰入金、前年度より1億6,469万3,000円減額の1億8,430万7,000円を計上しております。内訳といった

しましては、歳出3款2項古賀清掃工場じん芥処理費のほうへ古賀清掃工場リサイクルプラザ空調機更新に係る経費に充当するため1億628万9,000円、3款3項宗像清掃工場じん芥処理費へ宗像清掃工場でのコークスの価格高騰に対応するため、バランス調整として7,801万8,000円を繰り入れるものでございます。なお、閉鎖及び埋立物再処分基金からの繰入れはございません。

5款1項1目繰越金は、前年度繰越金として前年度と同額の2,200万円を計上しております。

6款1項1目雑入は、各種有価物の売却益や発電に伴う電力売却益など実績値を反映し、前年度より3,371万1,000円増額の1億4,967万5,000円を計上しております。説明欄にそれぞれの工場分を記載しております。

以上、歳入合計32億45万5,000円でございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（結城 弘明君） これより質疑に入りますが、質疑の際には、ページ数、款項目節を示して質疑をお願いいたします。

まず当初予算は内容も多うございますので、五つに分けて質疑を受けたいと思います。

まず一つ目は、予算書8ページから13ページの総務課に関する部分、二つ目は、12ページから19ページの古賀清掃工場に関する部分、三つ目は、18ページから25ページの宗像清掃工場に関する部分、四つ目は、24ページの公債費から最後までの部分、五つ目は、4ページから7ページの歳入の部分、最後は当初予算全体に関するものであります。

それではまず初めに、8ページから13ページの総務課に関する部分につきましての質疑をお受けいたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） ないようでございますので、次に二つ目、12ページから19ページの古賀清掃工場に関する部分につきまして質疑をお受けいたします。

横山良雄議員。

○議員（6番 横山 良雄君） 横山でございます。お尋ねいたします。

19ページの3款3目で11事業のリサイクルプラザの管理運営ということで、先ほどご説明の中で破碎機の部分で修繕といいますかですね。この破碎機の消耗期間っていいいますか、これに伴いまして不燃物処理の前処理工程という、そういうのは作業効率を考えていただいたときに、実際に破碎機が本当にそれだけ消耗品として年度数をこなせるだけ使っているのかということをお聞きしたい。

○議長（結城 弘明君） 古賀清掃工場場長。

○古賀清掃工場場長（本田陽一郎君） 破碎機の年度ということなんですが、一度破碎機を設置しまして、今回初めて、昨年度、破碎機を交換しておりますので、約18年、当初から使っておりますので、そのままという形になるわけなんですけど、やっぱり破碎機かけていかないと物自体が細かく粉碎できないという形がありますので、それはどうしても工程上必要になってくるものかなということと、あと、反転させていった部分と、すいません、細かい部品という

のは2年から3年ごとにはちょっといろいろ点検の中で交換等をさせていただいているといった形になっております。

○議長（結城 弘明君） 横山議員。

○議員（6番 横山 良雄君） ちょっと質問の趣旨がよく伝わらなかったのかと思いますけど、結局、破碎機を仮に新しく実際に更新して、次のときのことを考えたときに、私がお尋ねしているのは、前処理の段階でこんなことをやれば破碎機がこれだけ延命しますよとかいうことを考えながら修繕をやっているのかと。それによって大方8,000万とか、大きなお金が入っていくわけですので、そのところはどのように考えられて修繕費を使っているのかということをお尋ねしたかったんです。

要は、延命処置をしてほしいと。もちろん電氣的に故障があつて破碎機が絡んでその部品を替えるとかは仕方ないかもしれませんが、破碎機そのもの自体の機械を要するに新しく取り換えるということだったら、全部セットでやり替えたほうがいいような部分もあるかと思うしますので、そのことを考えたらどうしても前処理の工程というので延ばせるんじゃないかということで、その前処理工程をどのように重視しながら破碎機の修繕を考えられているのかという、そのお答えが欲しかったんです。

○議長（結城 弘明君） 古賀清掃工場場長。

○古賀清掃工場場長（本田陽一郎君） すいません、質疑の内容を十分理解してなくて申し訳ございません。破碎機での前処理の工程としては以前から変えてないんですが、自転車等の固い廃棄物、そういったものが出てきますので、それについては以前破碎をかけていた部分もございましたが、延命させるという意味合いから、今は、破碎をかけずにそのまま処理困難物という形で搬出を行っている次第でございます。

○議長（結城 弘明君） よろしいですか。

ほかにご質疑ございませんか。12ページから19ページ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） それでは、ないようでございますので、次に三つ目、18ページから25ページの宗像清掃工場に関する部分につきまして質疑をお受けいたします。

北崎正則議員。

○議員（2番 北崎 正則君） 22ページ、23ページのところの可燃物の処理費の需用費のところ、燃料費です。これは前回もあつて、よく言われるんですが、コークスとかそれから灯油、高騰で非常に値段が上がってきてる。予算を立てるときに、ある程度の見込みですね。現在の値段でされているのか、それともある程度例えば3か月——私は前は3か月だと思ったんですけど、やっぱり今までので言うと、例えば6か月とか、もっと言えば1年越しにというような契約形態でいくと、予算書のとおりの実行になったんじゃないかなと思うんですけど、その辺りはどのような形態なのか。また、コークス、油に対してどのように考えておられるのか、教えてください。

○議長（結城 弘明君） 宗像清掃工場場長。

○宗像清掃工場場長（山倉 昌俊君） まずおっしゃるとおり、コークス、それから灯油の購入

価格は現状でも上がってる状況がございます。特にコークスについて申し上げれば、今年の1月から3月分の購入については、予定よりも安価で購入できたということがございました。

しかしながら、値動きについてはまだ先行きが不透明でございます。そこで、実際に2割程度上昇しても調達ができるように予算を計上しております。

あと、灯油につきましては、こちらは古賀清掃工場の主要燃料でございますが、両工場で価格の設定について協議調整を行って予算を計上している状況でございます。

○議長（結城 弘明君） ほかにご質疑。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） それでは、次に四つ目、24ページの公債費から最後までの部分につきまして質疑をお受けいたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） それでは、ないようでございますので、次に五つ目、4ページから7ページの歳入に関する部分につきまして質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） ないようでございますので、最後に、当初予算全体に関する質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 討論を終結いたします。

直ちに採決いたします。本案を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立7／7名〕

○議長（結城 弘明君） ありがとうございます。賛成全員であります。よって、議案第2号、令和4年度玄界環境組合会計予算については、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。本会議中、誤読などによる字句、数字等の整理、訂正につきましては、会議規則第39条の規定により、議長に委任していただきたいと思いますと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（結城 弘明君） 異議なしと認めます。よって、誤読などによる字句、数字等の整理、訂正は、議長に委任していただくことに決定いたしました。

以上をもちまして、本会議に付議されました案件の審議を全て終了いたしました。これにて令和4年玄界環境組合議会第1回定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

午前10時19分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年2月3日

議 長 結城 弘明

署名議員 横山 良雄

署名議員 古賀 誠視